



午後の日差しが容赦なく照りつける中、田んぼを訪ねると、稲刈りを終えた瀬戸口スエコさんの姿があった。一人で、一反の稲刈りをするスエコさんは、大正生まれのもうすぐ90歳。「お元気ですね。」と言葉をかけるのも失礼な気がするほど元気。なんでも、一反の稲を鎌で刈り、それを掛け干しすることのこと。「馬（うんま）も一人で立てるのよ。」と笑う。

スエコさんは宮崎県から田代にお嫁に来て以来、ずっと米を作っている。15年前にご主人を亡くした後それは変わらない。「子どもは『もう米は作らなくていいよ』って言ってくれるけど、自分で作った田代の米はすごくおいしいから。私の元気の源！」と満面の笑みを浮かべた。スエコさんにご主人との思い出を訊ねると、「一番の思い出は、車の免許を取らなかったことだ

From young people in the future

# 錦江に生きる

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていくと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第38回目は、瀬戸口自治会の瀬戸口スエコさんです。

◎38人目

瀬戸口 スエコさん 【瀬戸口自治会】



稲刈りを終えて、馬（うんま）の前で一息つくスエコさん

ね。主人が勧めてくれたのをいらないって断っちゃったから。取ってれば良かった。免許がないからいつも歩いているのよ。」と懐かしんだ。スエコさんは基本的に徒歩とバスで行動するそうだが、「でも遠方へは娘夫婦が連れて行ってってくれるし、もちろん宮崎へも連れてってくれるから、免許が無くてでもそこまで不便じゃないかも。娘家族が

いつも良くしてくれるから感謝でいっぱいなの。」と嬉しそうに話した。スエコさんと娘さん家族との絆の深さを感じた。因みに、結婚した歳を訊ねたら、「そんな昔のこと覚えちゃいないよ。」と笑い飛ばした。スエコさんの趣味は菜園づくり。作った野菜を自ら漬物などに加工する。食べてくれる人が喜んでくれるからすごく作りが

いがあると言う。そんな元気なスエコさんに、今まで御苦労されたことはなかったですか？と訊ねると「苦労したことなんてどうだっていいの。そんなのは大した問題じゃないんだよ。」と諭すように話された。小柄なスエコさんが大きく見えた。また、一人暮らしは寂しくないですか？との質問には「全然！気楽でいいもんだよ。」と笑った。続けて、「孫たちも遊びに来てくれるし、娘夫婦もいつも気遣って良くしてくれるし、主人とはお墓で毎日のように話してるから。」と話した。一人で住んでいても、いつも家族と繋がっているから寂しさもないのではないかと感じた。

最後に一言お願いすると、「地域の人達や娘家族、周りの人が良くしてくれるから感謝の気持ちでいっぱいです。」と感謝の気持ちを話した。

スエコさんはいつも感謝の気持ちを持っている、元気いっっぱいのパワフルおばあちゃんだった。

## 編集後記

●最近、かなり暑い日が続いています。こまめに水分補給などをして熱中症などにならないよう気をつけましょう。また、海や山での悲惨な事故がニュースなどで耳に入ってきます。お出かけの際は十分に注意しましょう。

●先日、遂に初ヒットが出ました。しかも先取点に繋がりが、そのまま勝利。そして、試合が終わってから観戦していた人達に「ナイスバッティング！初ヒットおめでとう♪」と声をかけられ、私の頭の中は、「???」どうやら、普段はクールな私が嬉しさのあまり塁上で「初ヒット〜！」と拳を突き上げていた模様。恥ずかしさのあまり「初ヒットじゃないし〜」と返してしまいました。あゝ恥ずかしや…。

●高校総体。田代中学剣道部OB三名が出場しました。実は、三年生の舞原さんと安田さんは、中学時代「たった三人の剣道部」で個人戦決勝を戦った二人。今度は別々の高校で舞原さんは団体を、安田さんは個人で県大会を制しました。全国の舞台で再会した二人はどのような言葉を交わしたのでしょうか。素敵なドラマです。



発行／錦江町役場

■編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 fax.0994-22-1951

■ホームページ／<http://www.town.kinko.lg.jp/> ■印刷／(有)南大隅新生社印刷

